

新収集品紹介



品名：デイ・ドレス

デザイナー：ジャン・パトウ

年代：1925 年頃

レーベル：JEAN PATOU SPORT ET VOYAGE

素材・形状特徴：ベージュの絹平織り。A ラインの半袖ワンピース・ドレス。衿なしのスクエアネック。衿もとと両腰ポケット口・左胸の下に逆三角形が連続したフラップ飾り。

収蔵品番号：AC12355 2010-16-2

軽快なデイ・ドレス。当時、快適、機能的でシンプルなファッションは、活動的な、もしくは活動的に見られたい女性達の間で人気を博す。ジャン・パトウ Jean Patou [1880-1936] は、女性のスポーツへの関心の高まりとともにスポーツウエアをいち早く手がけ、街着にもスポーツテイストを取り入れた。1925 年 1 月、パリのサン・フロランタン通り rue Saint Florentin 7 番地のメゾンの一階部分を「coin des sports (スポーツコーナー)」という売場に全面改装した Patou は、そこで釣り、海水浴、乗馬、ゴルフ、テニス等アウトドア全般の様々な活動のシーンに合わせたスポーツウエア、帽子やアクセサリー、スポーティーな街着を提供し、この時代のファッションのニーズに応えた。



品名：デイ・ドレス

デザイナー：クレア・マッカーデル

年代：1955年

レーベル：claire mccardell clothes by townley

素材・形状特徴：白い綿平織り。ワンピース・ドレス。ピンク、オレンジ、黒で抽象柄と文字のプリント。金メッキの釦つき。

収蔵品番号：P2010-21-2

細いウエストからスカートがたっぷりと広がる1950年代の典型的なシルエット。プリント柄はフランスの画家フェルナン・レジェ Fernand Léger [1881-1955] によるもの。クレア・マッカーデル Claire McCardell [1905-58] は、それまで独自の方向性を持たなかったアメリカのファッションにおいて、カジュアルな服作りの礎を築き、量産システムのなかで独創的でシンプルな作風を確立した。これによりアメリカン・スポーツウエアは、やがて世界的な位置づけを与えられていく。本品のプリント柄は著名画家との協業シリーズの一つ。Légerの他に、ピカソ、ミロ、シャガール、デュフィ Raoul Dufy の絵がプリント柄に用いられた。簡素な素材使いに著名画家によるプリント柄という取り合わせは、ポップ・カルチャーの到来を先取りしているといえよう。



品名：ドレス

デザイナー：山本耀司

年代：1990年秋冬

レーベル：Yohji Yamamoto

素材・形状特徴：黒いウール・フランネル。ワンピース・ドレス。スカート部分にフープ入り。

収蔵品番号：AC12363 2010-17-7

山本耀司の1990年秋冬コレクションは、「オートクチュールとは何ですか、既製服とは何ですか」(毎日新聞 1990年5月30日付けインタビュー記事)が最大のテーマだった。彼は「既製服は生活者が着てくれて初めて完成する、現実的な価値が大事」と言い、「オートクチュールは服だけで完成している部分が8割以上あって、人がその中に入る必要がない。それなら三角や四角を付けても服ですよ、と逆説的な疑問を投げかけようと思った」のである。当時のファッションが高級化への道を辿っていることに異を唱えたこのシーズンのコレクションの後半を占めたのは、本品のように円形等の裁断されたパーツを重ねたり、折ったりした作品だった。本品は、服作りの頂点であるオートクチュールに対してとりわけ深い尊敬と憧憬を持つ山本ならではのアイロニーを込めた、彼らしい現代の服となっている。